

習熟度別学習、良いか悪いか？！

3月議会で
質問！

■伊丹を「住みたい街、住んでよかった街」に！

私は常日頃、伊丹を「住みたい街、住んでよかった街」にしていきたいと考えています。
ではそんな街にするには、どうすればよいか？

伊丹市の現状や潜在能力を総合的に勘案するに、「教育・子育て・福祉を充実させる」ことがカギと、私は考えます。
伊丹はこれらが充実していけるし、これらが伊丹の魅力になるはずですよ。

中でも“教育”については、何が求められているのでしょうか。私は大きな1つが“学力向上”ではないかと捉えています。もちろん教育において、学力だけが大切なことではありません。特に心の教育は大事です。ただ、多くの方が“伊丹の学力向上”を望んでいるのではないのでしょうか？

■市民は伊丹の学力に満足していない！

こんなデータがあります。H25年度実施の市民意識調査(市内無作為抽出・回答数1787件)にて下記の結果が。
問)市の施策で満足しているものは？ →「学力の向上」38項目中34位
問)市外に移りたいと思う理由は？ →「教育環境が充実していない」10項目中4位
つまり市民は、伊丹の学力に満足しておらず、教育環境の悪さゆえ転出まで考えている、という結果です。

■実際の伊丹の学力は？

では伊丹市の実際の学力はどうか？

H25年度実施の全国テスト(正式名称:全国学力・学習到達度調査)において、伊丹市は小学校→全国平均、中学校→全国平均よりやや上、という結果でした。この調査はあくまで1つの目安ですが、伊丹の学力はそこまで悪くないということです。ただ実際には「伊丹は学力が低い」という意識やイメージを市民が持っているのかもしれない。

どうすべきか？ やはり熱心にかつ地道に学力向上に取り組むのが基本でしょう。結果が出れば、イメージも変わってきます。同時に“学力向上に力を入れている！”と知っていただくポジティブキャンペーンも進めたいところです。

■学力向上→習熟度別学習はどうか？！

では、学力向上にはどんなことが効果的か。

一朝一夕にはいかない事柄ですが、以前から挙げられている学習方法に“習熟度別学習”というものがあります。これは「児童生徒の理解度に合わせてクラスや班を分けて行う学習方法」です。前から気になっており、今回ピックアップして取り上げました。みなさんはこの“習熟度別学習”、どう思われますか？！

■メリットデメリットあり

習熟度別学習について、最大のメリットは、習熟度の高い子をさらに伸ばしてやれるのはもちろん、伸び悩む子の底上げが期待できることです。授業についていけないのは本当につらい。そんな子を少しでも救えるのではないかといいことです。

逆にデメリットは、児童生徒に必要以上の優越感や劣等感を抱かせてしまう恐れがあることです。“自分はダメだ”とやる気を失わせてしまうのではないかと。

また他にも、学力別でない少人数学習がよい、教えあう共同学習がよい、など様々な意見があります。

■実施校では、様々に工夫！

では、実際にやっている学校はどんな様子か。

文部科学省H24年度データによると、全国の公立小学校78%、公立中学校68.5%が習熟度別学習を導入中とのこと。実施校では、様々な工夫をしているようです。

例)習熟度別が効果的とされる算数・数学・英語などで実施

例)コースは児童生徒自身に選ばせる(単に点数で分けない)

例)コース名を「ぐんぐんコース」「じっくりコース」など工夫する

■ちゃんと実施すれば効果がある

私は習熟度別学習について、見聞したり調査した上で、以下の考えに至っています。

「十分な配慮のもと、適切に実施すれば効果がある」。

単にテスト点数でクラス分けしただけでは失敗する可能性もあります。しかし児童生徒・保護者に目的をしっかりと説明し、教師が趣旨を把握し、劣等感を抱かせない配慮を施し、きめ細かく丁寧に個々に合わせた指導をするなら、習熟度別学習は子どものためになるのではないかとと思うのです。

■拡充していきます！

これらを踏まえ、教育委員会に「実施状況は？習熟度別学習をどう捉えている？今後どうする？」と問いました。

教委いわく「現在市内で、小学校5校中学校5校で実施中。習熟度別学習は子どもたち1人ひとりの習熟度に応じた教育を推進することが目的であり、大変有効な手段と考えている。拡充していきたい」とのこと。

さらに「成功するか否かは、教師の目的認識度と指導力が大きなポイントになるがいかに」と問うと、「ご指摘通り。教員の資質・指導力の向上を最重要課題として取り組みます」とのことでした。



教育ではいろんなことが大事ですが、やはり学力も向上させたい。習熟度別学習は、キチンと実施できれば効果があります。児童生徒の実態を鑑みながら、学力向上・学習意欲の向上に繋げていきたいです。皆様からのご意見もぜひお聞かせください。

どうなる?! 公立幼稚園!

3月議会で
質問!

■公立幼稚園は園児数減少! 保育所は待機児童増加!

これまでも随時取り上げてきた課題「就学前児童の施設」。
伊丹では、**公立幼稚園の園児数が減少**(定員750名→H26年度入園数600名)、**保育所は待機児童が増加**(H26年4月時点で待機児童13名)と、大きな課題になっています。これまでも、認定こども園(幼保一体の施設)を創ったり、保育所を誘致したりと対策してきました。

■学校教育審議会で審議中!

そしてH25年度、本格的に公立幼稚園を再検討しようと、「**学校教育審議会**」が設置されました。これは有識者・関係者・市民など14名で構成される会で、「**公立幼稚園の教育・保育のあり方」「公立幼稚園の適正規模・適正配置**」の審議をしてもらっています。まだ審議途中で、答申(審議会としての結論)は出ていませんが、本年2月に**答申の案**が提示されました。そこで途中段階ではありますが、3月議会で種々疑問点を問うた次第です。

■学校教育審議会でしっかり議論を!

まず問うたのは、「**どういう議論で答申案がでたのか?**」です。答申案には、以下のようなことが記載されていました。

●1学年1学級(単学級)の公立幼稚園6園について検討する ●公立幼稚園の預かり保育は望ましい ●公立幼稚園の3年保育(現在は2年保育)は難しい

いずれも大変重いテーマです。どのような議論でそのような案が出たのかを問いました。

答弁は「あくまで案。これから重ねて議論する」とのこと。**十分議論されての結論であることが最低条件**です。

■公立幼稚園の3年保育はやってほしい

次は「**公立幼稚園の3年保育**」をピックアップして質問。(※他の部分は同会派他議員が質問。今回は会派で連携)

現在、公立幼稚園は2年保育ですが、私立幼稚園などは3年保育。私は公立でも3年保育をしたいと思っています。

そこで「**以下の点から公立幼稚園の3年保育の実施を望むが見解は?**」と問いました。

- 幼児教育の観点からは子どもにとって有意義(H20年答申の学校教育審議会の意見より)
 - 「公立は保育料が安価で2年保育」「私立は保育料が高価で3年保育」との棲み分けが存在するが、H27年度から国の制度が大きく変わり、幼稚園保育料は保護者の経済状況で決まる方向性であることから、この棲み分けが根底から変わる可能性がある
 - 保護者ニーズが高い(H25年実施アンケートで実証済み)
 - 私立幼稚園の3年保育は希望者増加・共同保育(未就園3歳児の保育)は高人気
- 答弁は「**審議会から答申をもらい、教育委員会で検討する**」というようなことでした。

今後は、学校教育審議会で答申が出る→教育委員会で基本方針を策定する、という流れになります。いよいよ方向が具体化してきます。とにかく「**子どもにとって何がベストか**」をベースに、より良いあり方を再構築せねばなりません。これからが正念場です。

実現

「自転車安全利用の条例」できました!

伊丹は自転車の利用が多い街。同時に自転車事故も後を絶ちません。**自転車関連事故率が兵庫県下ワースト1**というデータも。憂慮すべき事態です。

約1年前の「サワコの茶話会」で、市民の方から「他市で増加している**「自転車安全利用条例**」を創ってはどうか」とのご意見をいただきました。私も大いに共感し、**昨年の3月議会で提案**しました。

その後、市全体で本格的に「**自転車の安全利用の対策**」に取り組む流れとなり、**この3月議会で「自転車の安全利用の促進に関する条例※」が可決**となりました! 提案が実現し、私も大変嬉しいです。条例の内容は、保険加入や子どもヘルメット着用を促したり、安全利用を議論する専門の審議会を設けたり、優秀者を市長表彰したり...**市でできる事は積極的にやっつけようという条例**です。その他にも市では、学校や地域で自転車教室を実施したり、自転車専用レーンを拡充したり、専門部署を設けたりと、全力で取り組んでいく姿勢です。

いずれにせよ、**伊丹市での自転車関連事故が減ることを願ってやみません。**

※正式名称は「伊丹市自転車の安全利用の促進及び自転車等の駐車対策の推進に関する条例」



「サワコの茶話会」第6回

お茶でも飲みながら**気軽な雰囲気**で意見交換する「サワコの茶話会」。「**実際に生活する市民の声が、一番基本で一番大事**」をモットーに、毎回いろいろなご意見を伺い、市政に反映しています。次回開催は下記の通りです。お気軽に足を運び、普段感じていることをお話ください。心よりお待ちしております。

- 日時:平成26年5月25日(日)14:00~16:00
 - 場所:いたみホール5階 会議室2 ●内容:3月議会の報告など ●人数:20人程度
 - 申込:お名前&連絡先をメールや電話で(連絡先は裏面)
- ※飛び込みのご参加もOKです(人数把握のため事前連絡いただくと助かります)
※託児はありませんがお子様連れ大歓迎!

